

日野フュールドワーク

駅を中心にまちを結ぶ交通を体験する
駅を起点にした賑わい作りを体験する





ようこそ 櫻川へ

小房 銀座

ニコニコ
カフェ
うきんら茶店

好じや食堂

食料品 富屋 昭和二十六年頃開業

金物店 鍋兵

米塩販売 塩半

金融業 滋賀銀行 昭和八年改稱営業

百貨商 谷茂百貨店

履物商 谷口履物店

逓信業 櫻川郵便局 明治四十三年八月創始

料理仕出し そば梅 明治二十六年創業

精肉業 花 丸喜肉店

瓦業 新 村田瓦店 明治初期開業

金融業 浦生銀行 明治三十四年一月創業
(浦生倉庫株式会社)
明治三十九年八月八日改稱

薬師堂

2025/7/1

2025/7/1 3近江鉄道沿線ワークショップ の気付き

彦根： 駅周辺、DIDの大商店街が**閑散化**

日野： 駅前の商店街が**閑散化**

桜川： 駅前にあった小規模商店街が**消失**

原因

- 「**自動車社会化**」からロードサイド店移行>買い物難民、負のスパイラル

となると

- 商店街問題ではなく、**交通まちづくり問題**
- 「自動車社会」が「前提」になっているが、**事例は知られてない**
 - 「**誘発需要**」「**TOD**」すら、行政の頭に無い
 - 「**集積効果**」も認識されていない
- **文化・構造問題が「賑やかし」だけで改善するか？**

人材育成の戦術

- 勉強すればわかるのだが、、、
- 関心が無いから勉強しない
- ならば・ ・ ・ ・
 - 体験・実感を先にする
 - 乗車体験を先、学びは後
- 身近にある物事に気づかせる
 - 実はすごい事をやっている人々もいる
 - しかし、持続性は危うい
 - 興味を持たせ、後継者を発掘

日野町の特徴

- 駅への愛着

- 日野商人が近江鉄道へ出資、住民の寄付で町外れに建設された日野駅
- 駅舎保存運動でコミュニティスペースに再生
- **沿線随一の活動**：日替わり店長制度9割稼働、駅前大イベント、

- 自動車社会とスプロール化

- 国道沿いロードサイド店発展、駅前が閑散に
- 工業団地に数千人の雇用、朝夕の渋滞
- 駅から離れた住宅団地

- 公共交通

- 鉄道がありながら「交通不便地」：運行間隔、時間、利用数
- 一部をAIデマンドに置換え
- スクールバス、コミュニティバス通学

8月21日 駅を中心にまちを結ぶ交通を体験する

町議会議員を対象に、コミバス・AIデマンドの乗車体験

- 交通の現場を見ないと話にならない（ほとんどの方は乗ったことも無い）
- 講義
 - 路線とダイヤの狙いの説明 / 町交通政策部局
 - 交通とまちづくりの関係 / やさしい交通しが
- グループで乗車体験
 - 目的地のみ指定し、利用者と同様に自分で時刻やバス停を調べて乗車する
 - 数多くのトラブル
 - 乗り遅れ（トイレ、構内踏切）、降り間違い
 - AIデマンドの予約条件（一度に3名まで）
 - 接続便が無く、1km以上歩く
 - ワークショップで体験・感想を共有

8月21日 日野フィールドワーク



9月11日、10月12日 駅を起点の賑わい作り体験

9月11日 「なないろ」の奇跡

- 駅舎保存活動から日替わり店長までの経緯を知る
- 行政の巻き込み、周囲の巻き込み
- 「トレインスルー」など、鉄道の巻き込み
- ワークショップ 駅イベントの企画

10月12日「日野が好き」の体験

- 近江鉄道100円デイ「ガチャフェス」に合わせた駅イベントに参加
- 数多くの出店がある「企画会議」への参加（合意形成を体験）
- 学生のイベント参加と打ち上げ参加交流（地域の想いを知る）
- 日野駅の活動企画参加者を増やす

取り壊されそうになった日野駅舎を改装・コミュニティ拠点に

近江鉄道が駅舎取壊し計画→地域住民と行政が募金を集めコミュニティ拠点に
 500人/日では収益性成り立たない→日替わり店長制度で9割稼動
 高齢者の生き甲斐、飲食店の顧客獲得、起業、高校生の実習など

13 茶店ちゃちゃ 10:00~16:00	14 なにわや 9:30~17:00 (ランチあり)	15 なにわや 9:30~16:00 (ランチあり)	16 MonthlyCafe 10:00~15:00 (ランチあり)	17 古いCaffe 7716 10:00~17:00 シュガーヒル Café&Bar 18:30~22:00	18 笑天カフェ 10:00~16:00 (ランチあり)
20 レイ大カフェ 10:00~16:00 (ランチあり)	21 なにわや 9:30~17:00 (ランチあり)	22 なにわや 9:30~16:00 (ランチあり)	23 すみれが-デ カフェ&野菜販売 11:00~16:00	24 まんぐろーぶ (ミュージックカフェ) 10:00~17:00	25 ごとうや 10:00~16:00 (ランチあり) 光んBAR 17:30~22:00
27 こばしやカフェ 10:00~17:00	28 なにわや 9:30~17:00 (ランチあり)	29 なにわや 9:30~16:00 (ランチあり)	30 デリカフェ KOYAN 10:00~16:00 (ランチあり)		



駅がコミュニティの結節になった

縁日的な、日野駅の関係構築イベント

近江鉄道無料テ
2025年10月1
プラットフォーム
年に2回、日替
10月5日、...



日野町

高円宮家 承子さま 高校生と歓談

日野高校

交流施設「なないろ」で月1回程度
授業の一環でカフェを経営



NEWS.YAHOO.CO.JP

高円宮家の承子さまが来県 日野高校の生徒らと歓談 (BBCびわ湖放送) - Yahoo! ニュース



駅が地域の想いを繋ぐ拠点となる

乗り物



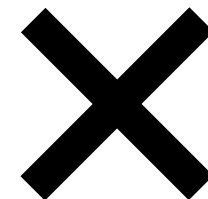
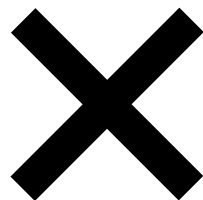
多様な人



目的



地域



歴史

駅は多様な人々を繋げ、歴史を重ねてきた

交通まちづくり
=エリアマネジメント

申込はこちら→



地域交通MaaS

京急と神奈川県が「緩さ」と「覚悟」で 三浦半島の課題に挑む

沿線375の仲間を繋ぐエリアマネジメントと
ENSEN as a Service

参加無料

LIVE配信



まちづくり案内人

山田 和昭

日本鉄道マーケティング



佐々木 忠弘
京浜急行電鉄



吉田 政義
神奈川県

ウェビナー vol.3

日時

2026.4.10 金 13:00~14:40



日本鉄道マーケティング



神奈川県

